

府中市自然環境調査（令和2年度）報告書

府中市自然環境調査員会議

目次

1. 調査の概要
2. 調査方法
3. 調査結果
4. 課題及び考察

資料

- (1) 府中市自然環境調査員会議委員名簿
- (2) 自然環境調査実施記録
- (3) 自然環境調査結果

1. 調査の概要

平成25年度から継続している調査であり、今年度も調査地点を「武蔵台公園」と定め、毎月1回の定期的な「自然環境調査」を行った。

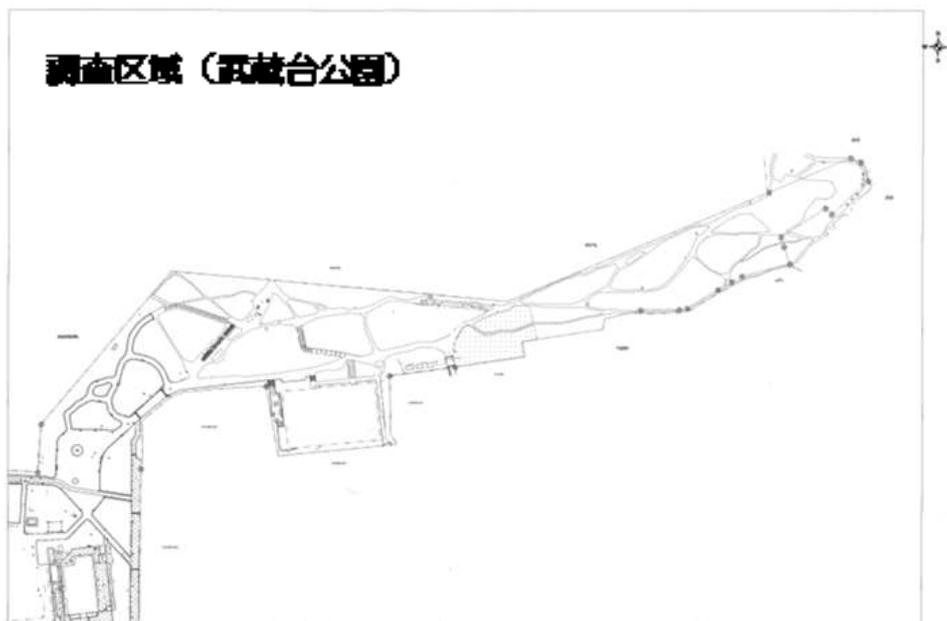
なお、この調査は本市の自然環境の現状を把握するため、かつて府中市自然調査団が行った『府中市自然調査報告（東京都府中市教育委員会発行）（昭和45年（1970年））』を参考に、平成24年12月に発足した府中市自然環境調査員会議において調査方法を検討したものである。



2. 調査方法

次のように調査方法を定め、調査を行った。

- (1) 調査日を原則的に月1回（第2週水曜日）とした。
- (2) 調査時間は原則的に午前9時半から11時半の約2時間とした。
- (3) 調査地域を武蔵台公園とした。
武蔵台公園 住所：府中市武蔵台2丁目2番地
面積：46,835.08㎡
- (4) 調査は委員を植物、昆虫類、鳥類担当の3班に分け、各班が公園内を毎回同じコースを歩き、生きものを確認し記録した。
- (5) 調査の対象を草本類、シダ類、木本類、昆虫類、鳥類とした。
- (6) 記録した種は、次のとおりである。
草本類：蕾（つぼみ）、花、実の状態にあるものについて記録した。
また、雑木林に昔からある草本類のうち、市内において減少しているものを「指定植物」とし、開花株数等及びそのおおまかな位置を地図上に記録した。
木本類：蕾（つぼみ）、花、実の状態にあるものについて記録した。
シダ類：胞子がついているものについて記録した。
昆虫類：卵囊（らんのおう）、幼態、成虫の状態にあるものについて記録した。また、種名の判別がつかないものについては掲載しなかった。
鳥類：目視および鳴き声により確認したものについて記録した。
- (7) 現地調査後、自然環境調査員が集まり、調査した内容を確認した。
- (8) 各グループで調査結果を取りまとめ、市へ報告した。
- (9) 外来種、国内移動種と思われるものについては注釈をつけた。



3. 調査結果

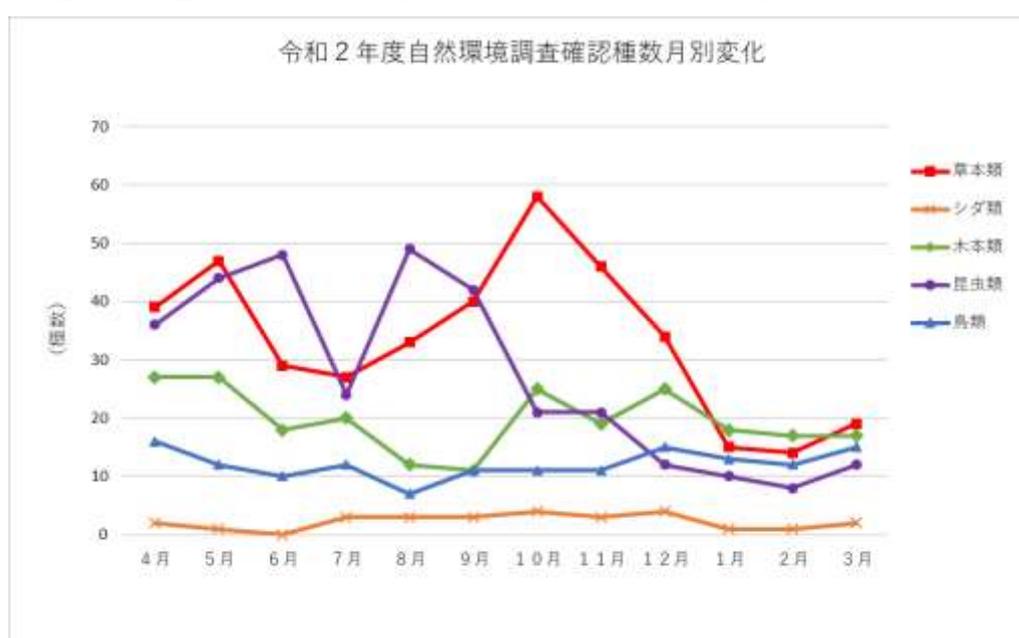
現地調査の結果、421種類の生物を確認した。各分類の種数を下表に示す。

分類	種数	(うち外来種)	(うち国内移動種 と思われるもの)	合計
草本類	152	(34)	(15)	152
シダ類	5	—	—	5
木本類	68	(4)	(15)	68
昆虫類	169	—	—	169
鳥類	27	(2)	—	27
合計	421	(40)	(30)	421

各年度の確認種数の変化を下表に示す。

分類	令和2年度	令和元年度 (平成31年度)	平成30年度	平成29年度
草本類	152	138	130	132
シダ類	5	3	7	4
木本類	68	60	57	64
昆虫類	169	191	175	190
鳥類	27	26	29	24
合計	421	418	398	414

令和2年度自然環境調査の観察種の月別の種数変化を下グラフに示す。



(1) 草本類

今年度の草本類の確認種数は、昨年度より14種増えて152種であった。その月別変化を見ると、種数は概ね5月頃と10月前後に多く、2月前後に少なくなっているが、これはほぼ例年通りである。

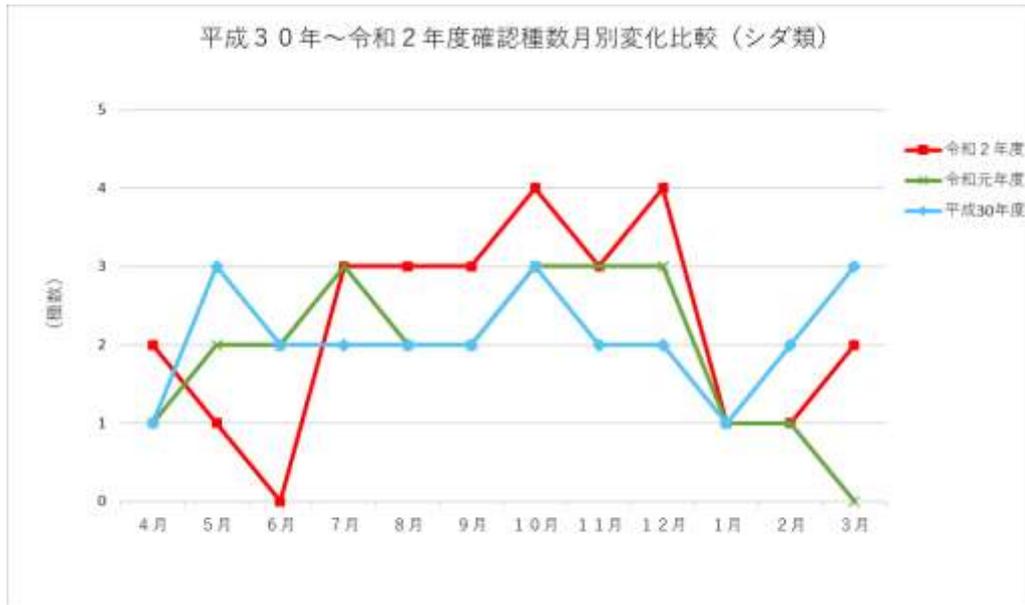
指定植物15種の開花株数については、次のような傾向が見られた。前年度と比べると、マヤランは増加した。ヒヨドリバナは減少した。ヤマユリ、キンラン、シュラン、キツネノカミソリ、フジカンゾウ、シラヤマギク、シロヨメナには大きな減少は見られなかった。ノヤマトンボ(オオバノトンボソウ)、ミツバツチグリも株数は少ないながらもあまり変わらなかった。今年度はギンラン、ササバギンランが確認されなかったが、これについては今後の状況を見ていくこととする。ミズタマソウは数年来、またヤクシソウはここ2年ほど観察されていない。

外部からの侵入導入種と思われるものの割合は概ね30%であった。これらの多くはこの地の本来の自然にそぐわないと考えられ、できる限り取り除くことが望まれる。ミドリハカタカラクサ、シャガなどについては一部除去された。



(2) シダ類

5種を確認した。このフィールドでは通常の観察コースから外れた場所にシダ類が生育していることが多い。今後は観察地域を広げたい。群生は見られない。



（3）木本類

今年度の木本類の確認種数は、昨年度より8種増えて68種であった。その月別変化には4月頃と10～12月頃にピークが見られる。

外部からの侵入導入種と思われるものの割合は30%弱であった。これらのうちの多くはできる限り取り除くことが望ましいと、長いあいだ除伐を要望してきたが、今年度末に一部のトウネズミモチ、ヒイラギナンテン、また笹類などが除去された。



(4) 昆虫類

令和2年度(2020年度)昆虫類観察数は、トンボ目5種、カマキリ目2種、カメムシ目24種、アミメカゲロウ目1種、コウチュウ目38種、ゴキブリ目1種、チョウ目44種、ナナフシ目1種、ハエ目33種、ハサミムシ目1種、バッタ目2種、ハチ目17種の、12目169種であった。その中で、新規観察数は43種で、昨年度の観察種191種に比べ162種と22種減少している。要因の1つとして、昨年度の台風で、昆虫が集まる木の倒木など環境変化が考えられる。さらに公園内の整備工事による影響も今後現れるのではないかと懸念される。



ウスキホシテントウ

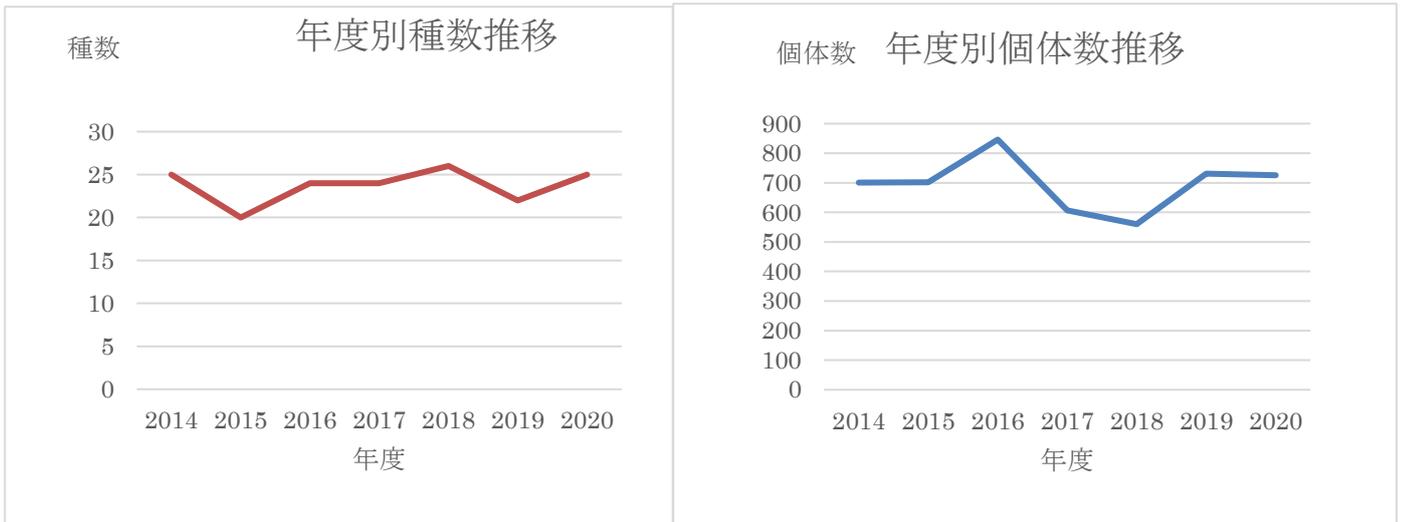


アカシマサシガメ

(5) 鳥類

過去7年間をしてみると、年間に確認できた種数は20～26種、個体数は560～846個体である。今年度は25種、725個体を確認し、前年と比べ、大きな変化はないと言える。外来種は2種確認している。

特記事項として、調査活動中ではないが、5月に武蔵台公園で、カッコウを視認した。府中市域では、他の公園などで過去にカッコウの確認はあるが、武蔵台公園では初認である。



過去5年間の個体数の多い鳥類をしてみると、ヒヨドリ、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラス、エナガなどの留鳥が上位を占めている。年によっては、アトリ、ムクドリ、オナガなど、集団で観察される鳥類が上位になることもある。

武蔵台公園は草地や広場が少なく、林の面積が多い公園なので、ハシボソガラスの観察数は少なく、ハシブトガラスの観察数が多くなっている。ムクドリ、ツグミなど、開けた草地を好む鳥類も少ない。人家が少し離れているためか、スズメの観察数も少ない。

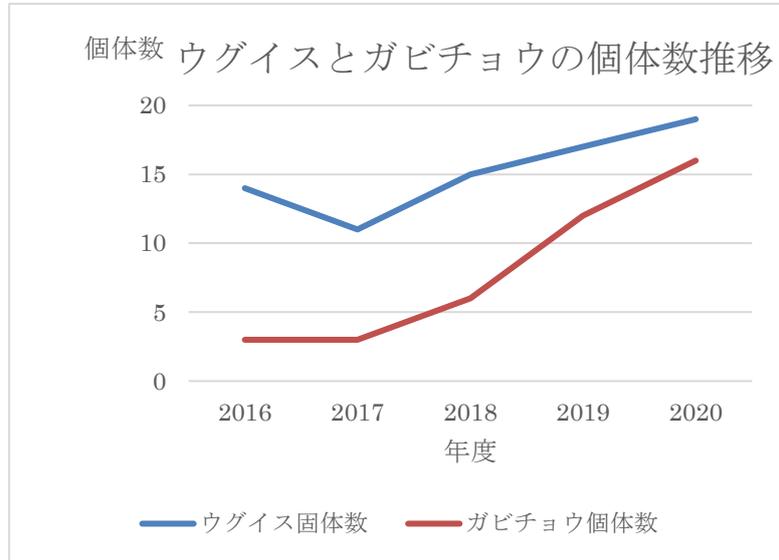
		個体数の多い鳥類									
		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
1	ヒヨドリ	208	ヒヨドリ	149	シジュウカラ	100	ヒヨドリ	168	ヒヨドリ	181	
2	シジュウカラ	145	シジュウカラ	98	ヒヨドリ	98	シジュウカラ	130	シジュウカラ	141	
3	ハシブトガラス	111	ハシブトガラス	80	ハシブトガラス	74	メジロ	79	メジロ	95	
4	エナガ	64	メジロ	53	アトリ	62	エナガ	69	ハシブトガラス	68	
5	キジバト	52	キジバト	52	エナガ	38	ハシブトガラス	67	オナガ	50	
6	アトリ	50	エナガ	46	メジロ	35	ムクドリ	46	エナガ	40	

近隣の公園や緑地と比べて、鳥類の好む木の実をつける樹木、あるいは鳥類の啄ばむ木の実をつける樹木の種類や数が少ないためか、鳥類の種数が少ないと考えられる。特に、冬鳥が近隣の公園と比べ少ないと思われる。

令和2年度(2020年度)は、ナラ枯れの木の実採作業が1～3月に行われ、コナラの本数が減った。同時に、前年の台風被害のあったアカマツも数本伐採

された。隣接する病院の藪も一部刈られた。公園の藪も一部刈られる予定がある。このような変化が、鳥類にどのような影響をもたらすかに留意して調査を継続したいと考えている。特に、藪を好むウグイス、あるいは、シジュウカラ、メジロ、エナガなど、繁殖する可能性の高い鳥類の個体数の増減や、生態に着目して観察する必要がある。

また、外来種であるガビチョウの個体数が、平成30年度(2018年度)から急激に増加している。ウグイスも平成30年度(2018年度)から増加傾向にある。ガビチョウの急増が、ウグイスなどの藪を主な生息域とする鳥類にどんな影響を与えるか注視して観察していく必要がある。



カッコウ



ガビチョウ

4. 課題及び考察

平成25年度(2013年度)から継続して行われている武蔵台公園の自然環境調査は8年目を迎えた。今年度に入って間もない4月7日に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が発令され、4月と5月については一斉調査は行わず、班ごとの自主調査となった。調査結果を見るかぎり、これによる大きな影響は今のところ見受けられない。

これまでの継続した調査により、各月の確認種の状況、年単位での確認種数の変化や個体数の増減、また年間を通しての自然の移り変わりが観察できており、一定の成果を上げることができている。

平成27年度(2015年度)から実施している草本類の「指定植物」調査などから、ミスタマソウやヤクシソウなどが見られなくなったこと、他の希少種の株数も、年ごとの増減はあるが全体として減少気味であることが観察された。一方、外部から侵入したミドリハカタカラクサ、ツルニチニチソウなどは年々分布を拡大している。樹木についても、この崖線にはもともと自生していない樹種、例えばトウネズミモチやヒイラギナンテン、クマノミズキなどが生育環境を急激に広げ生長している。他にも人為的な植栽や逸出などにより、この緑地に侵入して分布を広げている植物は多数あり、これらが在来の植物種にどのような影響を及ぼすか注視する必要がある。

昆虫については、度重なる大型台風で昆虫の集まる木が倒れたことなどもあって生育環境が変化し、確認種数は結果として今年度は昨年度を下回った。ただし長期的には確認種の数に大きな増減の傾向は認められない。今年度は、コナラに激害を与える種カシノナガキクイムシ(カシナガ)が現れた。カシナガがかかわるナラ枯れの被害が拡大、多くのコナラの枯木、被害木が伐採された。この甲虫は未確認であるが、フラスの着いたコナラが見られることから活動は収まっていない。今後のカシナガの動向には十分注意を払うべきである。

鳥類も長期的に見ると、種数、個体数ともに、年ごとの増減はあるが大きな変動は見られない。ナラ枯れによるコナラの大木の伐採、続いての藪の一部刈り取りによる環境変化は、当然、鳥類の生態にも影響を及ぼす。今後の継続調査が重要である。また外来種については、ガビチョウが急増しているという。藪を好むガビチョウと同じ環境に生息するウグイス等がどうなるか、気がかりである。

武蔵台公園は、これまで適正な植生管理が行われず長いあいだ放置されてきたため、密生する笹類、繁殖生長する侵入導入種、増加する常緑樹などがはびこっていた。府中市内の貴重な樹林である武蔵台公園を含む武蔵台緑地の自然環境と生物多様性を保全し、同時にこの緑地を市民にとって快適な空間とするために早急に対策を立て実行に移すことを、この報告書でも毎年のように要望してきた。喜ばしいことに、今年度、東京農工大学准教授の吉川正人氏のご指導を受けながら、実現に向

け一歩踏み出すことになった。

令和 3 年1月から3月にかけて、ナラ枯れや台風の被害を受けたコナラやアカマツなどの大木の除伐、そのほかの樹木の選択的な伐採、一部区域の笹刈りなど当公園緑地の手入れが行われた。見た目にも樹木の景観は大きく変わった。手入れがなされた区域の植物の生育環境は当然著しく変化する。植生環境の変化は、これとつながりを持つ昆虫や鳥類の種数や個体数にも大きな影響を与えることは自明である。今後どのような変化が現れるか、これまで以上に注意深く調査を継続すべきである。同時にこれを機に、吉川先生の著書「武蔵台緑地 植生管理ガイドライン」などを参考にしながら、この緑地の手入れに注力すること、これは今後の大きな課題である。



ナラ枯れ被害により枯れたコナラ



カシナガのフラス

資 料

(1) 府中市自然環境調査員会議委員名簿

第4期名簿（平成30年12月1日～令和2年11月30日）

	役職	名前	担当
1	会長	新井 孝次朗 (～令和2年8月27日)	植物班
2		石川 助成	植物班
3		後藤 晶江	植物班
4	副会長	佐川 タマ江	植物班
5		多田 育子	野鳥班
6		田中 久男	昆虫班
7		鶴岡 厚夫 (～令和元年10月12日)	植物班
8		小牧 助行 (令和元年12月11日～)	植物班
9		内藤 林三	植物班
10		野口 佑子	昆虫班
11		橋本 和司	野鳥班
12		宮島 明	野鳥班
13		森田 敏雄	昆虫班
14		山田 義夫	植物班

第5期名簿（令和2年12月1日～令和4年11月30日）

	役職	名前	担当
1		阿久津 史 歩	野鳥班
2		石 川 助 成	植物班
3		上 野 利 江	植物班
4		後 藤 晶 江	植物班
5		小 牧 助 行	植物班
6	副会長	佐 川 タマ江	植物班
7		多 田 育 子	野鳥班
8		田 中 久 男	昆虫班
9	会長	内 藤 林 三	植物班
10		野 口 佑 子	昆虫班
11		橋 本 和 司	野鳥班
12		三 宅 昭	昆虫班
13		宮 島 明	野鳥班
14		森 田 敏 雄	昆虫班
15		山 田 義 夫	植物班



ツツドリ

(2) 自然環境調査実施記録

調 査 日	天 候	調査員数	見学者数
令和 2 年4月15日(水)	晴	4名	0名
4月19日(日)	晴	2名	0名
5月10日(日)	晴	2名	0名
5月13日(水)	晴	3名	0名
5月14日(木)	晴	1名	0名
6月10日(水)	晴	11名	0名
7月 8日(水)	曇り	11名	0名
8月10日(月)	晴	3名	0名
8月12日(水)	晴	9名	1名
9月 9日(水)	晴	10名	1名
10月14日(水)	曇り	11名	0名
11月11日(水)	晴	12名	0名
12月 9日(水)	曇り	15名	2名
令和 3 年1月13日(水)	晴	14名	0名
2月10日(水)	晴	13名	0名
3月10日(水)	晴	12名	0名
3月16日(火)	晴	3名	0名
合 計	—	延136名	延4名

注) 令和2年4月及び5月については、緊急事態宣言を受け、一斉調査は行わず、班毎の判断による自主調査とした。



マヤラン



オオバノトンボソウ

(3) 自然環境調査結果

(種数)

調査年月日		草本類	シダ類	木本類	昆虫類	鳥類	計
令和2年 4月	15日(水) 植物・野鳥	39	2	27	36	16	120
	19日(日) 昆虫	4(11)		7(2)		(1)	
5月	10日(日) 昆虫	47	1	27	44	12	131
	13日(水) 野鳥	3(13)		4(2)		(1)	
	14日(木) 植物						
6月	10日(水)	29	0	18	48	10	105
		1(12)		3(3)		(1)	
7月	8日(水)	27	3	20	24	12	86
		1(5)		5(1)		(2)	
8月	10日(月) 昆虫	33	3	12	49	7	104
	12日(水) 植物・野鳥	1(6)		(1)			
9月	9日(水)	40	3	11	42	11	107
		2(8)		(1)		(1)	
10月	14日(水)	58	4	25	21	11	119
		3(11)		3(1)		(1)	
11月	11日(水)	46	3	19	21	11	100
		4(7)		3(2)		(2)	
12月	9日(水)	34	4	25	12	15	90
		4(4)		5(3)		(2)	
令和3年 1月	13日(水)	15	1	18	10	13	57
		3(1)		5(2)		(1)	
2月	10日(水)	14	1	17	8	12	52
		3(1)		5(2)		(1)	
3月	10日(水) 植物・野鳥	19	2	17	12	15	65
	16日(火) 昆虫	5(2)		5(1)		(2)	
種数合計		152	5	68	169	27	421
		15(34)		15(4)		(2)	

※下段は確認した種数のうち、草本類・木本類にあっては国内移動種と思われる種数、
()内は外来種の数。

① 植物（開花・結実調査記録）
（草本類）

外*外来種 内*国内種 移*国内移動種 アンダーラインは指定植物 む*むかこ

2020年度			調査月													最終 確認 年度			
調査日			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
科	属	種	外	内	移	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実		花	実	花
センリョウ科	チャラン属	ヒトシズカ	*																
センリョウ科	チャラン属	フタリシズカ	*	Δ		○		◆	◆										
ドクダミ科	ドクダミ属	ドクダミ	*		Δ		○	○◆	○◆										
ドクダミ科	ドクダミ属	ヤエドクダミ	*			○													
ウマノスズクサ科	カンアオイ属	タマノカンアオイ	*		○	○													
ウマノスズクサ科	カンアオイ属	ランヨウアオイ	*		○	○													
サトイモ科	テンナンショウ属	ウラシマソウ	*																
サトイモ科	テンナンショウ属	ミミガタテンナンショウ	*																
サトイモ科	テンナンショウ属	ムサシアブミ	*	○	○			◆			◆	◆					Δ		
ヤマノイモ科	ヤマノイモ属	オニドコロ	*					○	○		◆	◆	◆						
ヤマノイモ科	ヤマノイモ属	ヤマノイモ	*					○			む								
イヌサフラン科	ホウチャクソウ属	ホウチャクソウ	*		○						◆	◆							
サルトリイバラ科	サルトリイバラ属	シオデ	*			○					◆								
サルトリイバラ科	サルトリイバラ属	タチシオデ	*								◆								
ユリ科	ウバユリ属	ウバユリ	*								◆		◆					◆	
ユリ科	ホトギス属	タイワンホトギス	*								○	○	Δ	○◆					
ユリ科	ユリ属	タカサゴユリ	*																
ユリ科	ホトギス属	ホトギス	*								○	○◆	◆					◆	
ユリ科	ホトギス属	ヤマジノホトギス	*																
ユリ科	ホトギス属	ヤマホトギス	*																
ユリ科	ユリ属	ヤマユリ	*					Δ	○										
ラン科	エビネ属	エビネ	*																
ラン科	キンラン属	キンラン	*		○	○		◆			◆	◆							
ラン科	キンラン属	ギンラン	*																
ラン科	サイハイラン属	サイハイラン	*																
ラン科	キンラン属	ササバキンラン	*																
ラン科	シュンラン属	シュンラン	*		○											Δ		○	
ラン科	シラン属	シラン	*																
ラン科	ツルサギソウ属	ヤマシロツルサギソウ	*			○		○	◆										
ラン科	シュンラン属	マゼラン	*					○	○◆	◆	○	○◆	◆						
アヤメ科	アヤメ属	シヤガ	*		○	○													○
アヤメ科	ヒメヒオウギズイセン属	ヒメヒオウギズイセン(モントブレチア)	*																
ススキノキ科	ワスレグサ属	ノカンゾウ	*																
ヒガンバナ科	ヒガンバナ属	キツネノカミソリ	*						○◆										
ヒガンバナ科	スイセン属	スイセン	*									○	○	○	○				○
ヒガンバナ科	スイセン属	スイセンの仲間(ペーバーホワイト?)	*										○	○	◆				
ヒガンバナ科	スノーフレーク属	スノーフレーク	*																
ヒガンバナ科	ヒガンバナ属	ナツズイセン	*						○										
ヒガンバナ科	ネギ属	ニラ	*																
ヒガンバナ科	ネギ属	ノビル	*			○													
ヒガンバナ科	ハナニラ属	ハナニラ	*		○														○
ヒガンバナ科	ヒガンバナ属	ヒガンバナ	*								◆								
キジカクシ科	オルニトガラム属	オオアマナ(オオニソガラム)	*																
キジカクシ科	ギボウシ属	オオバギボウシ	*						○		◆								
キジカクシ科	オモト属	オモト	*															◆	
キジカクシ科	ジャノヒゲ属	ジャノヒゲ	*															◆	◆
キジカクシ科	ツルボ属	ツルボ	*																
キジカクシ科	ジャノヒゲ属	ナガバジャノヒゲ	*																
キジカクシ科	ジャノヒゲ属	ノシラン	*																
キジカクシ科	ヤブラン属	ヒメヤブラン	*																
キジカクシ科	ヤブラン属	ヤブラン	*		◆			○	○	○◆	◆	◆	◆	◆					
ツユクサ科	ツユクサ属	ツユクサ	*					○	○	○◆	○								
ツユクサ科	ムラサキツユクサ属	ノハカタカラクサ(キワツユクサ)	*			○													
ツユクサ科	ムラサキツユクサ属	ミドリハカタカラクサ	*			○	○	○											
ツユクサ科	ヤブミョウガ属	ヤブミョウガ	*					○	○◆	○◆	○◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
イグサ科	イグサ属	クサイ	*																
カヤツリグサ科	?	カヤツリグサの仲間	*																
カヤツリグサ科	スゲ属	スゲの仲間	*					◆											
カヤツリグサ科	スゲ属	ナキリスゲ	*		◆						◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
カヤツリグサ科	スゲ属	ヒカゲスゲ	*																
カヤツリグサ科	スゲ属	ヒゴクサ	*			○													
カヤツリグサ科	スゲ属	ヒメカンスゲ	*		○	◆	◆	◆											○
カヤツリグサ科	スゲ属	マスクサ	*			◆													

2020年度			調査月													高 原 林 樹 種 目 録			
調査日			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
科	属	種	外	内	移	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実		花	実	花
カヤツリグサ科	スゲ属	ミヤマカンスゲ	*																
カヤツリグサ科	スゲ属	ヤブスゲ	*																
イネ科	エゾムギ属	アオカモジグサ?	*																
イネ科	アワ属(エノコログサ属)	アキノエノコログサ	*							◆									
イネ科	アシボソ属	アシボソ	*																
イネ科	イチゴツナギ属	イチゴツナギ	*																
イネ科	ヒエ属	イヌビエ	*																
イネ科	スズメノチャヒキ属	イヌムギ	*																
イネ科	ウラハグサ属	ウラハグサ	*			○													
イネ科	アワ属(エノコログサ属)	エノコログサ	*							◆	◆	◆	◆						
イネ科	イチゴツナギ属	オオイチゴツナギ	*			◆													
イネ科	キビ属	オオクサキビ	*																
イネ科	イチゴツナギ属	オオスズメノカタビラ	*																
イネ科	オヒシバ属	オヒシバ	*							○	◆								
イネ科	カゼクサ属	カゼクサ	*							○	◆	◆							
イネ科	カモガヤ属	カモガヤ(オーチャードグラス)	*																
イネ科	エゾムギ属	カモジグサ	*																
イネ科	チヂミザサ属	ケチヂミザサ	*							○	○				◆				
イネ科	チヂミザサ属	コチヂミザサ	*																
イネ科	ヌカホ属	コヌカグサ	*																
イネ科	ネズミガヤ属	コネズミガヤ	*						△	○									
イネ科	メヒシバ属	コメヒシバ	*																
イネ科	ササガヤ属	ササガヤ	*							○	○	◆	◆						
イネ科	スズメノヒエ属	シマスズメノヒエ	*																
イネ科	ススキ属	ススキ	*																
イネ科	イチゴツナギ属	スズメノカタビラ	*			◆													
イネ科	スズメノヒエ属	スズメノヒエ	*							○	◆	◆							
イネ科	チカラシバ属	チカラシバ	*																
イネ科	チヂミザサ属	チヂミザサ(広)(ケチヂミザサ)	*																
イネ科	チヨウセンガリヤス属	チヨウセンガリヤス	*																
イネ科	ウシノケグサ属	トボシガラ	*			◆													
イネ科	イチゴツナギ属	ナガハグサ	*																
イネ科	キビ属	ヌカキビ	*									◆							
イネ科	ネズミノオ属	ネズミノオ	*																
イネ科	ヤマアワ属	ノガリヤス	*							○	◆	◆							
イネ科	イチゴツナギ属	ミゾイチゴツナギ	*		○	◆													
イネ科	ネズミノオ属	ムラサキネズミノオ	*																
イネ科	メヒシバ属	メヒシバ	*							○	○	◆	◆						
イネ科	メリケンカルカヤ属	メリケンカルカヤ	*								○	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
イネ科	ヤマカモジグサ属	ヤマカモジグサ	*																
ケシ科	タケニグサ属	タケニグサ	*					△	○	◆	◆	◆							
ケシ科	ケシ属	ナガヒナゲシ	*																
ケシ科	キケマン属	ムラサキケマン	*		○	◆	◆												
メギ科	イカリソウ属	キバナイカリソウ	*		○														
メギ科	イカリソウ属	トキワイカリソウ	*																
キンポウゲ科	オダマキ属	オダマキの仲間	*																
キンポウゲ科	セツブンソウ属	セツブンソウ	*																◆
キンポウゲ科	オオヒエンソウ属	セリバヒエンソウ	*		○	○													
キンポウゲ科	センニンソウ属	センニンソウ	*							○	◆		◆						
キンポウゲ科	イチリンソウ属	ニリンソウ	*		○														
キンポウゲ科	スハマソウ属	ミスミソウ	*																○
キンポウゲ科	イチリンソウ属	ユキワリイチゲ	*														△		○
ベンケイソウ科	マンネングサ属	コモチマンネングサ	*																
ブドウ科	ヤブカラシ属	ヤブカラシ(ヤブガラシ)	*								○								
マメ科	シバハギ属	アレチヌスビトハギ	*							○	○	◆	○	◆	◆				
マメ科	ダイズ属	ツルマメ	*																
マメ科	ヌスビトハギ属	ヌスビトハギ	*							○	○	◆	○	◆	◆	◆			
マメ科	ヌスビトハギ属	フジカンゾウ	*							○	○	◆	◆	○	◆				
マメ科	ソラマメ属	ヤハズエンドウ(カラスノエンドウ)	*		○	◆													
マメ科	ヤハズソウ属	ヤハズソウ	*																
マメ科	ヌスビトハギ属	ヤブハギ	*																
バラ科	キジムシロ属	キジムシロ	*																
バラ科	キンミズヒキ属	キンミズヒキ	*							○	◆	△	○	◆	◆	◆			◆
バラ科	ダイコンソウ属	ダイコンソウ	*							○	◆	○	◆						
バラ科	キンミズヒキ属	ヒメキンミズヒキ	*																
バラ科	キジムシロ属	ヘビイチゴ	*		○	◆													
バラ科	キジムシロ属	ミツバツチゲリ	*		○														

2020年度			調査月													最終 確認 年度			
調査日			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
科	属	種	外	内	移	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実
バラ科	キジムシロ属	ヤブヘビイチゴ	*			○		○	◆										
アサ科	カラハナソウ属	カナムグラ	*																
クワ科	クワクサ属	クワクサ	*																
イラクサ科	ミズ属	アオミズ	*																
イラクサ科	ヤブマオ属	ヤブマオ	*																
ウリ科	アマチャヅル属	アマチャヅル	*																
ウリ科	カラスウリ属	カラスウリ	*																
シュウカイドウ科	シュウカイドウ属	シュウカイドウ	*																
カタバミ科	カタバミ属	イモカタバミ	*						○										
カタバミ科	カタバミ属	ウスアカカタバミ	*																
カタバミ科	カタバミ属	オッタチカタバミ	*			○	◆	○	◆	○									
カタバミ科	カタバミ属	カタバミ	*						○										
カタバミ科	カタバミ属	ムラサキカタバミ	*						○	○									
トウダイグサ科	エノキグサ属	エノキグサ	*												○	◆			
スマレ科	スマレ属	タチツボスマレ	*			○		◆											○
スマレ科	スマレ属	ニオイスマレ <small>(ヒオラ・オドラーク)</small>	*			○													
オトギリソウ科	オトギリソウ属	オトギリソウ	*																
フウロソウ科	フウロソウ属	アメリカフウロ	*																
アカバナ科	マツヨイグサ属	オオマツヨイグサ	*																
アカバナ科	ミズタマソウ属	ミズタマソウ	*																
アカバナ科	マツヨイグサ属	ユウゲショウ	*																
アオイ科	カラスノゴマ属	カラスノゴマ	*																
アブラナ科	イヌガラシ属	イヌガラシ	*																
アブラナ科	ショカツサイ属	ショカツサイ <small>(オオアラセイトウ)</small>	*			○													○
タデ科	ギシギシ属	アレチギシギシ	*																
タデ科	イヌタデ属	イヌタデ	*																
タデ科	イヌタデ属	ハナタデ	*																
タデ科	イヌタデ属	ヒメツルソバ	*																
タデ科	イヌタデ属	ミズヒキ	*																
ナデシコ科	ハコベ属	ウシハコベ	*																
ナデシコ科	ハコベ属	コハコベ	*																
ナデシコ科	ハコベ属	ミドリハコベ <small>(ハコベ)</small>	*			○		◆											
ヒユ科	イノコヅチ属	イノコヅチ <small>(ヒカゲイノコヅチ)</small>	*																
ヒユ科	イノコヅチ属	ヒナタイノコヅチ	*																
ヤマゴボウ科	ヤマゴボウ属	ヨウシュヤマゴボウ	*																
ハゼラン科	ハゼラン属	ハゼラン	*																
サクランボ科	オカラノオ属	コナスビ	*																
アカネ科	ヘクソカズラ属	ヘクソカズラ	*																
アカネ科	ヤエムグラ属	ヤエムグラ	*																
キョウチクトウ科	ガガイモ属	ガガイモ	*																
ムラサキ科	キュウリグサ属	キュウリグサ	*																
ムラサキ科	ハナイバナ属	ハナイバナ	*																
ヒルガオ科	サツマイモ属	アサガオ	*																
ヒルガオ科	サツマイモ属	マルバアメリカアサガオ	*																
ナス科	ナス属	アメリカイヌホオズキ	*																
ナス科	ナス属	イヌホオズキ	*																
ナス科	ナス属	ヒヨドリジョウゴ	*																
オオバコ科	クワガタソウ属	オオイスノフグリ	*																
オオバコ科	オオバコ属	オオバコ	*																
オオバコ科	クワガタソウ属	タチイスノフグリ	*																
オオバコ科	ツタバウンラン属	ツタバウンラン	*																
ゴマノハグサ科	モウズイカ属	ピロードモウズイカ	*																
シソ科	アキギリ属	アキノタムラソウ	*																
シソ科	イヌコウジュ属	イヌコウジュ	*																
シソ科	アキギリ属	キバナアキギリ	*																
シソ科	キランソウ属	キランソウ	*																
シソ科	シソ属	シソ	*																
シソ科	キランソウ属	ジュウニヒトエ	*																
シソ科	タツナミソウ属	シロバナタツナミソウ	*			○	△												
シソ科	オドリコソウ属	ヒメオドリコソウ	*			○													
シソ科	イヌコウジュ属	ヒメジソ	*																
シソ科	ハッカ属	ヨウシュハッカ	*																
サギゴケ科	サギゴケ属	トキワハゼ	*			○	○												
ハエドクソウ科	ハエドクソウ属	ハエドクソウ	*																
キツネノマゴ科	キツネノマゴ属	キツネノマゴ	*																
キキョウ科	ホタルブクロ属	ホタルブクロ	*																
キク科	タンポポ属	アイノセイヨウタンポポ	*																
キク科	センダングサ属	アイノセンダングサ	*																

2020年度			調査月													高経 理 課 年 度							
調査日			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									
科	属	種	外	内	移	蓄	花	実	蓄	花	実	蓄	花	実	蓄		花	実	蓄	花	実	蓄	花
キク科	アキノノゲシ属	アキノノゲシ	*																				
キク科	アザミ属	アメリカオニアザミ	*			△		○	○														
キク科	センダングサ属	アメリカセンダングサ	*																				
キク科	チチコグサモドキ属	ウラジロチチコグサ	*		○			◆															
キク科	タンポポ属	エゾタンポポ	*																				
キク科	イズハハコ属	オオアレチノギク	*								○◆	◆	◆										
キク科	オニタビラコ属	オニタビラコ	*		△		○◆	○◆	○														
キク科	ノゲシ属	オニノゲシ	*				○◆	○◆															
キク科	ヤブタバコ属	ガンクビソウ	*																				
キク科	シオン属	カントウヨメナ	*																				
キク科	コウゾリナ属	コウゾリナ	*				○																
キク科	センダングサ属	コセンダングサ	*										○◆										
キク科	ヤブタバコ属	コヤブタバコ	*					○	○	○	○		◆	◆								◆	
キク科	ヤブタバコ属	サジガンクビソウ	*					○															
キク科	シオン属	シラヤマギク	*								○												
キク科	シオン属	シロヨメナ	*									○	○	○◆	◆								
キク科	アキノキリンソウ属	セイタカアワダチソウ	*									○	○	◆									
キク科	タンポポ属	セイヨウタンポポ	*		○	○◆	○					○											
キク科	アザミ属	タイアザミ	*									○											
キク科	タケダグサ属	ダンドボロギク	*								○		◆										
キク科	チチコグサモドキ属	チチコグサモドキ	*								◆												
キク科	ツツブキ属	ツツブキ	*									△	○	○	○	○	○◆	◆	◆	◆			
キク科	ニガナ属	ニガナ	*			○	○◆																
キク科	ノゲシ属	ノゲシ	*		○◆	○◆	○	○			○◆		○◆										
キク科	シオン属	ノコンギク	*										○	○									
キク科	アザミ属	ノハラアザミ	*							△													
キク科	ノブキ属	ノブキ	*		*					△	○◆	○◆	◆	○◆	◆								
キク科	ノボロギク属	ノボロギク	*		△	○◆																	
キク科	コゴメギク属	ハキダメギク	*						○	○	○	○	○										
キク科	ハハコグサ属	ハハコグサ	*																				
キク科	ムカシヨモギ属	ハルジオン	*		○	○						△	○										
キク科	ムカシヨモギ属	ヒメジョオン	*			△		○◆	○	○◆													
キク科	イズハハコ属	ヒメムカシヨモギ	*									◆	◆										
キク科	ヒヨドリバナ属	ヒヨドリバナ	*									○	○										
キク科	ブタナ属	ブタナ	*			○	○																
キク科	ベニバナボロギク属	ベニバナボロギク	*																				
キク科	ムカシヨモギ属	ヘラバヒメジョオン	*																				
キク科	チチコグサモドキ属	ホソバナチチコグサモドキ(チチコグサ)	*				○																
キク科	アゼトウナ属	セクシソウ	*																				
キク科	ヤブタバコ属	ヤブタバコ	*						○		△	○											
キク科	ヤブタビラコ属	ヤブタビラコ	*				○																
キク科	シオン属	ユウガギク	*																				
キク科	ヨモギ属	ヨモギ	*																				
キク科	キク属	リュウノウギク	*																				
スイカズラ科	オミナエシ属	オトコエシ	*																				
セリ科	シシウド属	アシタバ	*																				
セリ科	ヤブジラミ属	オヤブジラミ	*				◆	◆															
セリ科	セリ属	セリ	*																				
セリ科	カノツメソウ属	ヒカゲミツバ	*																				
セリ科	ミツバ属	ミツバ	*								◆												
セリ科	ヤブジラミ属	ヤブジラミ	*																				
セリ科	ヤブニンジン属	ヤブニンジン	*		○◆	◆																	
新規観察種数					1	3	0	1	0	0	3	0	0	2	0	0							
20年度観察種数					39	47	29	27	33	40	58	46	34	15	14	19							
19年度観察種数					40	37	27	34	36	39	47	37	33	19	23	16							

(シダ類)

調査月			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
調査日			15	14	10	8	12	9	14	11	9	13	10	10
科	属	種	孢子											
ハナヤスリ科	ハナワラビ属	オオハナワラビ												
ハナヤスリ科	ハナワラビ属	フユノハナワラビ												
イノモトソウ科	イノモトソウ属	オオバノイノモトソウ												
ヒメシダ科	アミシダ属	ミゾシダ												
ヒメシダ科	ヒメシダ属	ミドリヒメワラビ				△	△	△	△	△	△			
ヒメシダ科	ヒメシダ属	ミヤマワラビ												
イワデンダ科	ウラボシノコギリシダ属	イヌワラビ				△	△	△	△	△	△			
イワデンダ科	オオシケシダ属	シケシダ												
オシダ科	オシダ属	オクマワラビ	△						△					
オシダ科	ヤブソテツ属	オニヤブソテツ												
オシダ科	オシダ属	クマワラビ												
オシダ科	オシダ属	ベニシダ	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△
オシダ科	ヤブソテツ属	ヤブソテツ									△			△
オシダ科	オシダ属	ヤマイタチシダ												
新規観察種数			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20年度観察種数			2	1	0	3	3	3	4	3	4	1	1	2
19年度観察種数			1	2	2	3	2	2	3	3	3	1	1	0

(木本類)

2020年度

外*外来種 内*国内種 移*国内移動種

調査月			外*外来種 内*国内種 移*国内移動種														
調査日			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
科	属	種	外	内	移	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実	花	実
マツ科	マツ属	アカマツ	*														◆
ヒノキ科	ヒノキ属	サウラ	*														
ヒノキ科	スギ属	スギ	*														○
ヒノキ科	ヒノキ属	ヒノキ	*														◆
マツサ科	サネカズラ属	サネカズラ(ビナンカズラ)	*														
モクレン科	モクレン属	コブシ	*								◆		△	△	△	△	○
クスノキ科	クロモジ属	クロモジ	*														
クスノキ科	シロダモ属	シロダモ	*								◆						
クスノキ科	クロモジ属	ヤマコウバシ	*														
サルトリイバラ科	サルトリイバラ属	サルトリイバラ	*		○												
ヤシ科	シュロ属	シュロ	*		○												
イネ科	メダケ属	アズマネザサ	*		○												
アケビ科	アケビ属	アケビ	*		○												
メギ科	ナンテン属	ナンテン	*			○		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
メギ科	メギ属	ヒイラギナンテン	*		◆	◆	◆					△	△	△	△	△	○
ブドウ科	ブドウ属	エビヅル	*														
ブドウ科	ノブドウ属	ノブドウ	*				◆										
マメ科	ハギ属	ミヤギノハギ	*														
マメ科	ハギ属	ヤマハギ	*					○		○	○	○	○	○	○	○	○
バラ科	ウワミズザクラ属	イヌザクラ	*														
バラ科	アンズ属	ウメ園芸種	*		◆	◆						○	○	○	○	○	○
バラ科	ウワミズザクラ属	ウワミズザクラ	*				◆										
バラ科	カマツカ属	カマツカ	*		△												
バラ科	クサイチゴ属	クサイチゴ	*			○											
バラ科	ホケ属	クサボケ	*														
バラ科	スグリウツギ属	コゴメウツギ	*		△	○	○										
バラ科	サクラ属	サクラの仲間(カスミザクラ)	*		○												
バラ科	サクラ属	サトザクラ(カンザン)	*		○												
バラ科	シロヤマブキ属	シロヤマブキ	*		○												
バラ科	サクラ属	ソメイヨシノ	*														
バラ科	サクラ属	ナウシロイチゴ	*														
バラ科	バラ属	ノイバラ	*		○			◆		◆				◆			
バラ科	サクラ属	モミジイチゴ	*		◆												
バラ科	ヤマブキ属	ヤエヤマブキ	*														
バラ科	サクラ属	ヤマザクラ	*														
バラ科	ヤマブキ属	ヤマブキ	*														
グミ科	グミ属	ツルグミ	*														
グミ科	グミ属	ナウシログミ	*							△							
ニレ科	ケヤキ属	ケヤキ	*														
アサ科	エノキ属	エノキ	*									◆	◆				◆
アサ科	ムクノキ属	ムクノキ	*														
クワ科	クワ属	ヒメクワ	*		△	○	◆										
クワ科	クワ属	ヤマクワ	*			◆	◆	◆									
ブナ科	コナラ属	クヌギ	*		○			◆		◆							
ブナ科	クリ属	クリ	*														
ブナ科	コナラ属	コナラ	*		○	○		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ブナ科	コナラ属	シラカシ	*						◆	◆							
カバノキ科	シデ属	アカシデ	*														
カバノキ科	シデ属	イヌシデ	*		○												△
カバノキ科	シデ属	クマシデ	*		○	◆	◆				◆	◆					◆

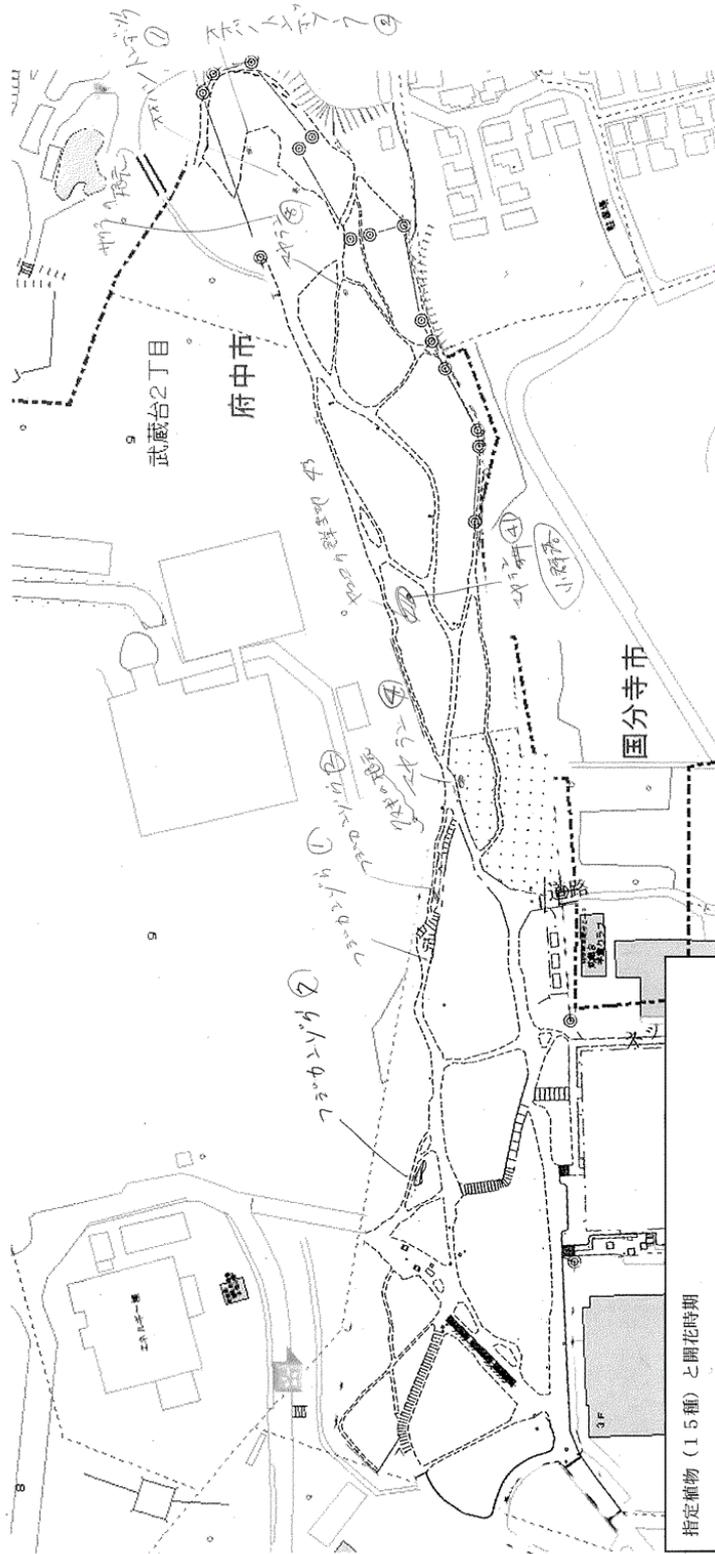
調査月			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	新規観察種	
調査日			15	14	10	8	12	9	14	11	9	13	10	10		
科	属	種	外	内	移	花	実	蕾	花	実	蕾	花	実	蕾	花	実
ニシキギ科	ニシキギ属	コマユミ	*				◆		◆							
ニシキギ科	ニシキギ属	ニシキギ	*				◆			◆		◆				
ニシキギ科	ニシキギ属	マサキ	*	*			○				◆					
ニシキギ科	ニシキギ属	マユミ	*	Δ		○		◆	◆		◆	◆	◆			
トウダイグサ科	アカメガシワ属	アカメガシワ	*													
ミツバウツギ科	ゴンズイ属	ゴンズイ	*			○			○		◆	◆	◆	◆	◆	◆
ムクロジ科	カエデ属	イタヤカエデ	*													
ムクロジ科	カエデ属	オニイタヤ	*													
ミカン科	サンショウ属	サンショウ	*													
ニガキ科	ニガキ属	ニガキ	*													
ミズキ科	サンシュユ属	クマノミズキ	*						◆							
ミズキ科	サンシュユ属	ミズキ	*	Δ												
ミズキ科	サンシュユ属	ヤマボウシ	*													
アジサイ科	アジサイ属	アジサイ	*	*												
アジサイ科	アジサイ属	エゾアジサイ	*	*												
アジサイ科	アジサイ属	ガクアジサイ	*				○	○								
アジサイ科	アジサイ属	ヤマアジサイ	*		Δ		○	○	○		◆	◆				
モッコク科	ヒサカキ属	ヒサカキ	*													○
サクラソウ科	ヤブコウジ属	マンリョウ	*		◆			Δ			◆	◆	◆	◆	◆	◆
サクラソウ科	ヤブコウジ属	ヤブコウジ	*												◆	◆
ツバキ科	ツバキ属	サザンカ	*								○	○	○	○	○	○
ツバキ科	ツバキ属	シロバナヤブツバキ	*	○		◆									Δ	○
ツバキ科	ツバキ属	チャノキ	*	*												
ツバキ科	ツバキ属	ツバキ園芸種(アキノヤマ)	*									○	Δ	○	Δ	○
ツバキ科	ツバキ属	ツバキ園芸種(半八重)	*						◆						Δ	○
ツバキ科	ツバキ属	ヤブツバキ	*				◆	◆	◆	◆	◆	○	Δ	○	Δ	○
ハイノキ科	ハイノキ属	サワフタギ	*	Δ		○										
エゴノキ科	エゴノキ属	エゴノキ	*			○		◆	◆	◆	◆					
エゴノキ科	エゴノキ属	ハクウンボク	*			○										
ツツジ科	アセビ属	アセビ	*		○	◆		◆	◆	◆	Δ	◆	Δ	Δ	◆	○
ツツジ科	ツツジ属	オオムラサキ	*	○		○										
ツツジ科	ツツジ属	クリシマツツジ	*													
ツツジ科	ツツジ属	サツキ	*	○												
ツツジ科	ツツジ属	ツツジ園芸種	*													
アオキ科	アオキ属	アオキ	*		○	◆	○	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○
キョウチクトウ科	ツルニチニチソウ属	ツルニチニチソウ	*		○	○										
キョウチクトウ科	テイカカズラ属	テイカカズラ	*													
モクセイ科	イボタノキ属	トウネズミモチ	*			○					◆	◆				
モクセイ科	イボタノキ属	ネズミモチ	*		Δ	○					◆	◆	◆	◆		
シソ科	クサギ属	クサギ	*				Δ		○		◆	◆	◆			
シソ科	ムラサキシキブ属	コムラサキ	*	*												
シソ科	ムラサキシキブ属	ムラサキシキブ	*		Δ	○		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆		
モチノキ科	モチノキ属	イヌツゲ	*								◆	◆				
キク科	コウヤボウキ属	コウヤボウキ	*													
レンブクソウ科	ガマズミ属	ガマズミ	*	Δ	○		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆		
レンブクソウ科	ガマズミ属	サンゴジュ	*													
レンブクソウ科	ニワトコ属	ニワトコ	*													
スイカズラ科	スイカズラ属	ウグイスカグラ	*													○
スイカズラ科	スイカズラ属	スイカズラ	*		○	○							◆			
スイカズラ科	ツクバネウツギ属	ハナノノツクバネウツギ	*			○	○	○	Δ	○	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ウコギ科	キツタ属	キツタ(ユツタ)	*							Δ						
ウコギ科	タラノキ属	メダラ	*													
ウコギ科	ヤツデ属	ヤツデ	*		◆								Δ	○	◆	◆
新規観察種数				2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
20年度観察種数				27	27	18	20	12	11	25	19	25	18	17	17	
19年度観察種数				19	22	20	18	14	20	16	21	21	15	14	15	

生態情報 / 外*外来種: 国外から日本に持ち込まれた種、とする。概ね明治初期以降のもの(例外あり)。

内*国内種: 在来種。史前帰化植物を含む。

移*国内移動種: 上記2分類以外の種。国内のある地域から、もともと生息していなかった地域に持ち込まれた種など。

(指定植物) ※4月・5月は緊急事態宣言中につき実施せず

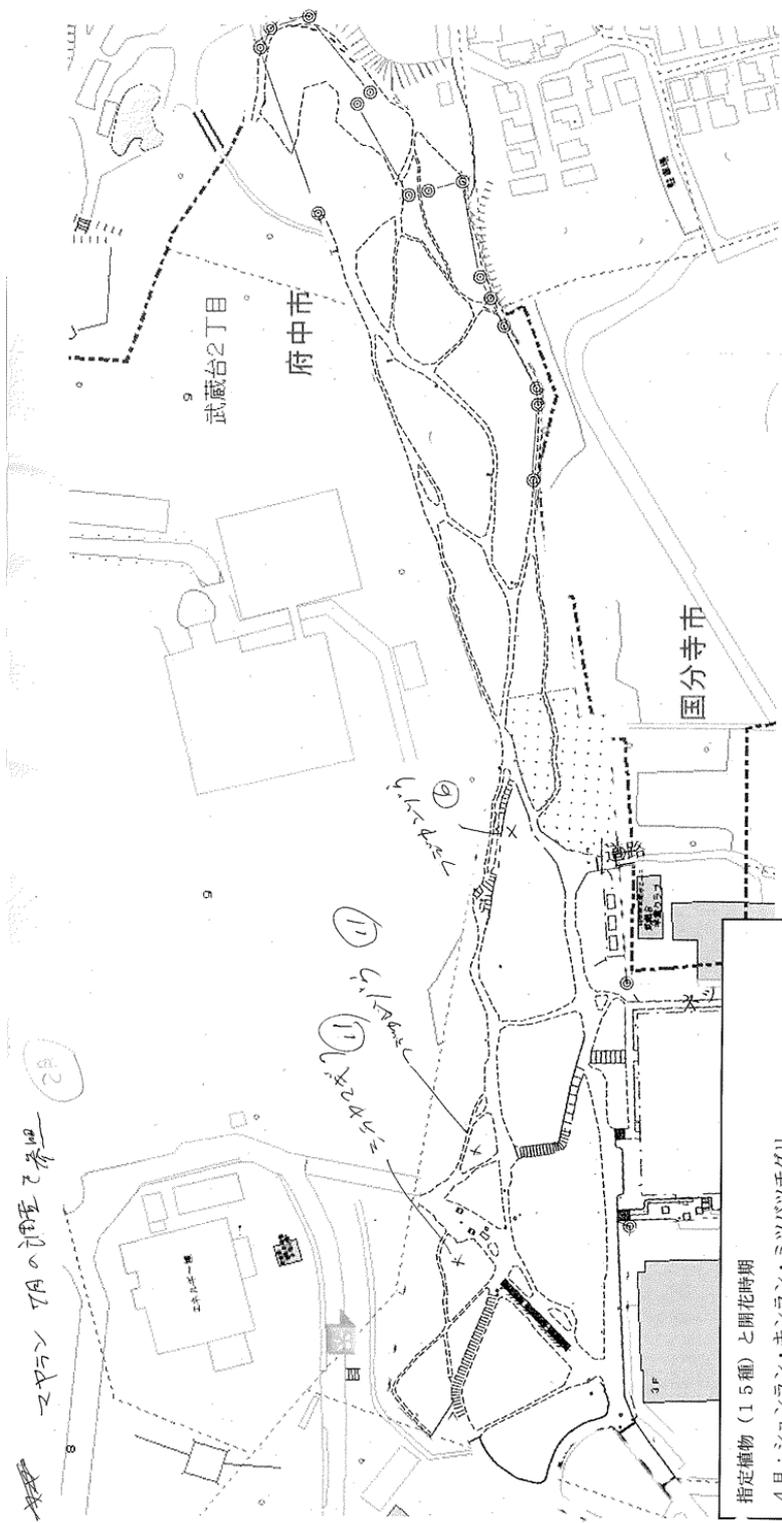


指定植物調査マップ

※指定植物の集計

調査日	種名	開花株数・または花序数・広がり	調査記録者 (備考)
7/8			

- 指定植物 (15種) と開花時期
- 4月: シュンラン・キンラン・ミツバツチガリ
 - 5月: キンラン・ギンラン・ササバギンラン
 - 6月: 対象無し
 - 7月: フジカンゾウ・ヤマユリ・マヤユリ・マヤラン・オオバナトシボソウ
 - 8月: ミズタマソウ・キツネノカミソリ・ヒヨドリバナ
 - 9月: ミズタマソウ・シラヤマギク・マヤラン・ヒヨドリバナ
 - 10月: シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク
 - 11月: シロヨメナ・シラヤマギク
 - 12月~3月: 対象無し (シヤガ・ノハカタカラクサなど外来種の調査)

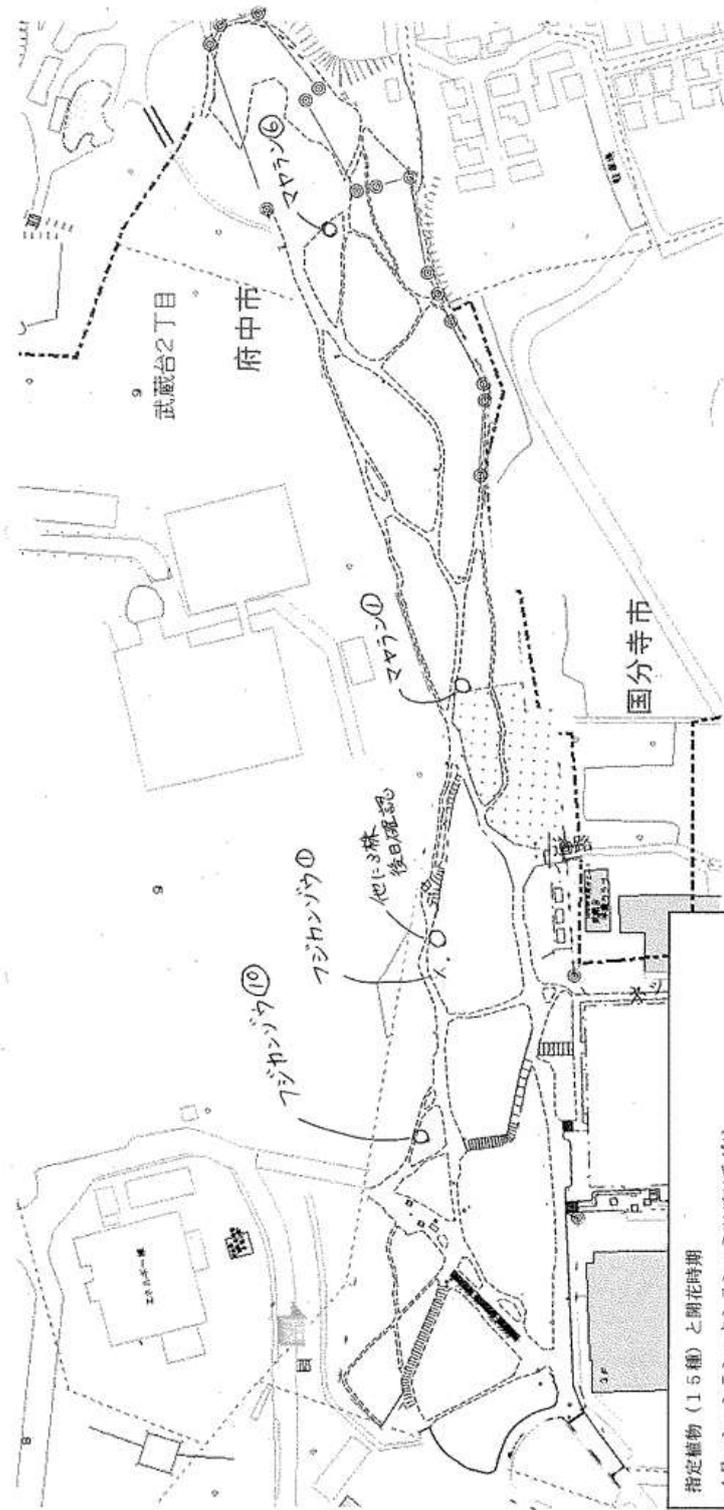


指定植物調査マップ

※指定植物の集計

調査日	種名	調査記録者 (開花株数・または花序数・広がり)	備考
8/2			

- 指定植物 (15種) と開花時期
- 4月: シュンラン・キンラン・ミツバツチグリ
 - 5月: キンラン・ギンラン・ササハギンラン
 - 6月: 対象無し
 - 7月: フジカンゾウ・ヤマユリ・マヤラン・オオバノトンボソウ
 - 8月: ミズタマソウ・キツネノカミソリ・ヒヨドリバナ
 - 9月: ミズタマソウ・シラヤマギク・マヤラン・ヒヨドリバナ
 - 10月: シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク
 - 11月: シロヨメナ・シラヤマギク
 - 12月~3月: 対象無し (シヤガ・ノハカタカラクサなど外来種の調査)



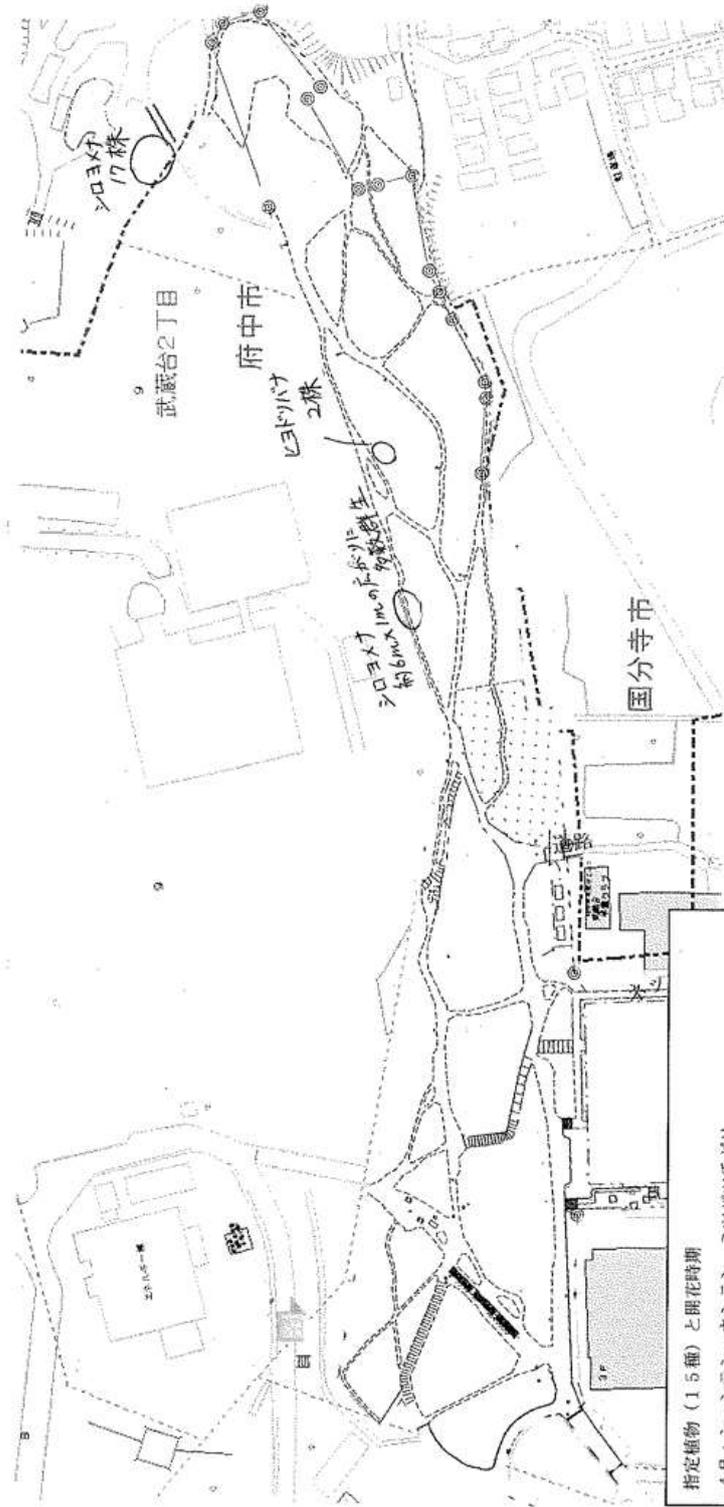
指定植物調査マップ

※指定植物の集計

調査日	種名	調査記録者 (開花株数・または花序数・広がり)	備考
9/9	フジカンゾウ		
	マヤラン		
		ヤマヤマギ7は開花・結果確認できず	

指定植物 (15種) と開花時期

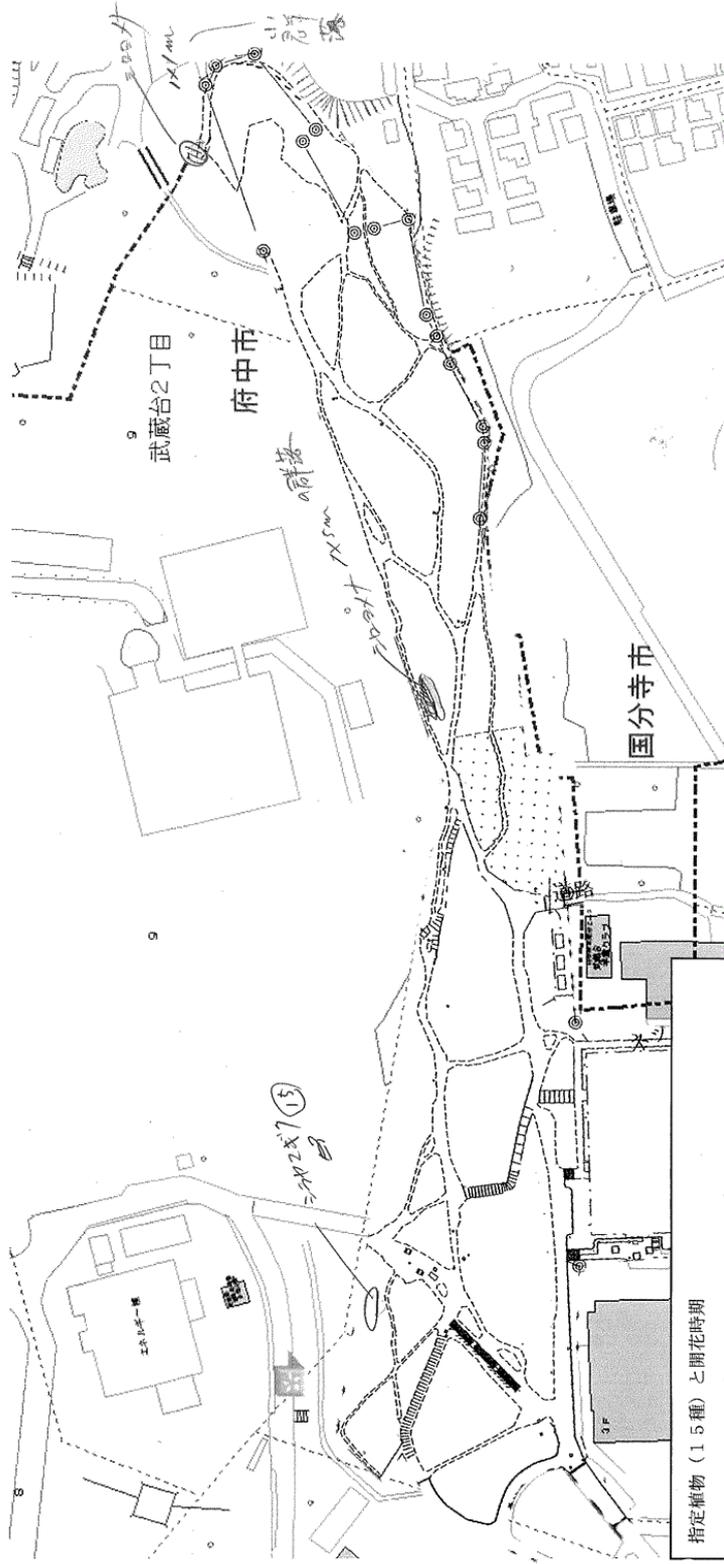
- 4月：シュンラン・キンラン・ミツバツチダグリ
- 5月：キンラン・ギンラン・ササハギンラン
- 6月：対象無し
- 7月：フジカンゾウ・ヤマユリ・マヤラン・オオバノトンボソウ
- 8月：ミズタマソウ・キツネノカミソリ・ヒヨドリバナ
- 9月：ミズタマソウ・シラヤマギク・マヤラン・ヒヨドリバナ
- 10月：シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク
- 11月：シロヨメナ・シラヤマギク
- 12月～3月：対象無し (シヤガ・ノハカタカラクサなど外来種の調査)



指定植物調査マップ

※指定植物の集計		調査記録者 ()	
調査日	種名	開花株数・または花序数・広がり	備考
10/14	ヒヨドリバナ	2株 (内開花1株)	
	シロヨメナ		

- 指定植物 (15種) と開花時期
- 4月：シュンラン・キンラン・ミツバツチグリ
 - 5月：キンラン・ギンラン・ササハギンラン
 - 6月：対象無し
 - 7月：フジカンゾウ・ヤマユリ・マヤラン・オオバノトンボソウ
 - 8月：ミスタマソウ・キツネノカミソリ・ヒヨドリバナ
 - 9月：ミスタマソウ・シラヤマギク・マヤラン・ヒヨドリバナ
 - 10月：シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク
 - 11月：シロヨメナ・シラヤマギク
 - 12月～3月：対象無し (シヤガ・ノハカタカラクサなど外来種の調査)



指定植物調査マップ

※指定植物の集計 調査記録者 ()

調査日	種名	開花株数・または花序数・広がり	備考
7/1 調査	シヤガマギク	15	
	シロヨメナ	1m x 5m の群落	
	シ	1m x 1m の小群落	

指定植物 (15種) と開花時期

- 4月：シュンラン・キンラン・ミツバツチグサ
- 5月：キンラン・ギンラン・ササハギンラン
- 6月：対象無し
- 7月：フジカンゾウ・ヤマユリ・マヤラン・オオバノトシボソウ
- 8月：ミスタマソウ・キツネノカミソリ・ヒヨドリバナ
- 9月：ミスタマソウ・シラヤマギク・マヤラン・ヒヨドリバナ
- 10月：シロヨメナ・ヤクシソウ・シラヤマギク
- 11月：シロヨメナ・シラヤマギク
- 12月～3月：対象無し (シヤガ・ノハカタカラクサなど外来種の調査)

② 昆虫類

科分類番号は本表独自のもので記列を行い易くするためのものであり調査にかかわるものではない。

武蔵台公園20年度観察記録				卵 : ▲ / 幼態・蛹 : ◆ / 成虫 : ○ / 成虫の異常形 : ● / 死骸 : *												確 認 月 数	
				月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
				日(曜日)	19(日)	10(日)	10(水)	8(水)	10(月)	9(水)	14(水)	11(水)	9(水)	13(水)	10(水)		16(火)
				天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		晴
				気温(11時)℃													
No.	目名	科番	科名	種名	20	24.6	29.5	25.2	33.2	32	21.5	15.1	9.7	9.1	8.2	14.1	
001	トンボ目	1102	イトトンボ科	アオイトトンボ							○					1	
002	トンボ目	1102	イトトンボ科	アジイトトンボ						○	○	○				3	
003	トンボ目	1113	トンボ科	ウスバキトンボ							○					1	
004	トンボ目	1113	トンボ科	コノシメトンボ					○	○						2	
005	トンボ目	1113	トンボ科	シオカラトンボ				○	○							2	
006	ゴキブリ目	1204	ゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ			○						◆			2	
007	カマキリ目	1302	カマキリ科	オオカマキリ	▲	◆	◆	◆	◆	○	○▲			▲	▲	▲	10
008	カマキリ目	1302	カマキリ科	ハラビロカマキリ			◆	◆		○	○			▲	▲		6
009	ハサミムシ目	1400	ハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ												○	1
010	バツタ目	1606	キリギリス科	ササキリ			◆	◆	◆		○	○	○				6
011	バツタ目	1612	ヒバリモドキ科	ウスグモズ・幼態					◆								1
012	ナナフシ目	1802	ナナフシ科	ナナフシモドキ			○										1
013	カメムシ目	1906	アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ					○	○							2
014	カメムシ目	1911	ハゴロモ科	アミガサハゴロモ			◆										1
015	カメムシ目	1914	セミ科	アブラゼミ					○	○							2
016	カメムシ目	1914	セミ科	ツクツクボウシ					○	○							2
017	カメムシ目	1914	セミ科	ニイニイゼミ					○	○							2
018	カメムシ目	1914	セミ科	ミンミンゼミ					○	○							2
019	カメムシ目	1916	アワフキムシ科	アワフキムシ・幼態			◆										1
020	カメムシ目	1916	アワフキムシ科	シロオビアワフキ・幼態			◆										1
021	カメムシ目	1919	ヨコバイ科	ツマグロオヨコバイ			○		○	◆	○					○	5
022	カメムシ目	1921	サンガメ科	アサシマサンガメ			○										1
023	カメムシ目	1921	サンガメ科	シマサンガメ・幼態	◆	◆											2
024	カメムシ目	1921	サンガメ科	ヨコズナサンガメ			○										1
025	カメムシ目	1924	カスミカメムシ科	ケバカキベリナガカスミカメ			○										1
026	カメムシ目	1924	カスミカメムシ科	コブヒゲカスミカメ・♀♂		○											1
027	カメムシ目	1929	ホソヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ			○										1
028	カメムシ目	1930	ヘリカメムシ科	ハリカメムシ		○					○						3
029	カメムシ目	1930	ヘリカメムシ科	ヒメクモヘリカメムシ					○								1
030	カメムシ目	1930	ヘリカメムシ科	ホオズキカメムシ			○										1
031	カメムシ目	1930	ヘリカメムシ科	ホソハリカメムシ			○										1
032	カメムシ目	1935	ツノカメムシ科	セアカツノカメムシ			○										1
033	カメムシ目	1936	ツチカメムシ科	ミツボシツチカメムシ							○						1
034	カメムシ目	1938	カメムシ科	クサギカメムシ・幼態						◆							1
035	カメムシ目	1938	カメムシ科	チャバネアオカメムシ				◆				○					2
036	カメムシ目	1941	ヘラクサカメムシ科	ヘラクサカメムシ	◆												1
037	アミメカゲロウ目	2200	ヒメカゲロウ科	ヒメカゲロウの仲間												○	1
038	チョウ目	2500	ヒロズコガ科	マダラマルハヒロズコガ・幼態						◆							1
039	チョウ目	2501	セセリチョウ科	イチモンジセセリ		○		○	○								3
040	チョウ目	2501	セセリチョウ科	コチャバネセセリ						○							1
041	チョウ目	2501	セセリチョウ科	チャバネセセリ		○											1
042	チョウ目	2502	シジミチョウ科	アカシジミ			○										1
043	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ウラナミアカシジミ			○										1
044	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ベニシジミ						○							1
045	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ミズイロオナガシジミ ♀			○										1
046	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ムラサキシジミ					○	○		○		○			4
047	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ムラサキツバメ					○	○							1
048	チョウ目	2502	シジミチョウ科	ヤマトシジミ					○	○	○	○					4
049	チョウ目	2503	タテハチョウ科	アカボシゴマダラ					○	○							2
050	チョウ目	2503	タテハチョウ科	キタテハ						○							1
051	チョウ目	2503	タテハチョウ科	コムスジ			○		○	○		○					4
052	チョウ目	2503	タテハチョウ科	サトキマダラヒカゲ					○	○							2
053	チョウ目	2503	タテハチョウ科	ヒオドシチョウ・幼態			◆										1
054	チョウ目	2503	タテハチョウ科	ヒカゲチョウ					○	○		○	○				4
055	チョウ目	2503	タテハチョウ科	ミドリヒョウモン・幼態			◆										1
056	チョウ目	2503	タテハチョウ科	ルリタテハ						○		◆	◆				3
057	チョウ目	2504	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ					○		◆						2
058	チョウ目	2504	アゲハチョウ科	キアゲハ		○											1
059	チョウ目	2504	アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ		○	○		○	○							4
060	チョウ目	2504	アゲハチョウ科	ナミアゲハ		○			○								2
061	チョウ目	2505	シロチョウ科	キタキチョウ		○			○	○						○	4
062	チョウ目	2505	シロチョウ科	モンキチョウ						○							1
063	チョウ目	2505	シロチョウ科	モンシロチョウ		○		○	○	○							4
064	チョウ目	2602	ミノガ科	チャミノガ			◆							▲	○		3
065	チョウ目	2602	ミノガ科	ネグロミノガ・ミノ				◆									1
066	チョウ目	2606	マダラガ科	シロシタホタルガ			◆	○									2
067	チョウ目	2606	マダラガ科	タケノボソクローバ・幼態							◆						1
068	チョウ目	2606	マダラガ科	ミノウスバ・幼態		◆											1
069	チョウ目	2611	カギバ科	ヒトツメカギバ				○									1
070	チョウ目	2613	シャクガ科	ウスキヒメアオシャク						○							1
071	チョウ目	2613	シャクガ科	ウスバミスジエダシャク				○									1
072	チョウ目	2613	シャクガ科	クロオビフユナミシャク・♀										○			1

科分類番号は本表独自のもので配列を行い易くするためのものであり調査にかかわるものではない。

				卵 : ▲ / 幼態・蛹 : ◆ / 成虫 : ○ / 成虫の異常形 : ● / 死骸 : *													
				月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	確認月数
				日(曜日)	19(日)	10(日)	10(水)	8(水)	10(月)	9(水)	14(水)	11(水)	9(水)	13(水)	10(水)	16(火)	
				天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
				気温(11時)℃	20	24.6	29.5	25.2	33.2	32	21.5	15.1	9.7	9.1	8.2	14.1	
No.	目名	科番	科名	種名													
073	チョウ目	2613	シャクガ科	クロスジフエダシャク									○				1
074	チョウ目	2613	シャクガ科	コベニスジヒメシャク			○										1
075	チョウ目	2613	シャクガ科	チャバナフエダシャク・幼態		◆											1
076	チョウ目	2621	スズメガ科	セスジスズメ・蛹										◆			1
077	チョウ目	2625	ドウガ科	キアシドウガ・幼態・蛹		◆	▲	▲							▲		4
078	チョウ目	2625	ドウガ科	マイマイガ・幼態			◆										1
079	チョウ目	2626	ヤガ科	ウリキンウワバ					○								1
080	チョウ目	2626	ヤガ科	オオウンモンクチバ						○							1
081	チョウ目	2626	ヤガ科	コシロシタバ						○							1
082	ハエ目	2700	アシナガバエ科	アシナガバエ			○	○	○	○							4
083	ハエ目	2700	アシナガバエ科	マダラホソアシナガバエ				○									1
084	ハエ目	2700	シギアブ科	ヤマトシギアブ	○												1
085	ハエ目	2700	チョウバエ科	チョウバエの仲間				○	○								2
086	ハエ目	2700	ハネフリバエ科	ハネフリバエの仲間				○									1
087	ハエ目	2700	ハモグリバエ科	ナスハモグリバエ				○									1
088	ハエ目	2700	ベツコウバエ科	ベツコウバエ								○					1
089	ハエ目	2701	ガガンボ科	キヒロソガガンボ							○						1
090	ハエ目	2711	キノコバエ科	シワバネキノコバエ								○					1
091	ハエ目	2718	ミズアブ科	アメリカミズアブ	○												1
092	ハエ目	2722	ムシヒキアブ科	サキグルムシヒキ	○			○									2
093	ハエ目	2722	ムシヒキアブ科	マカリケムシヒキ			○	○	○								3
094	ハエ目	2723	ツリアブ科	ビロウドツリアブ	○												1
095	ハエ目	2724	ハナアブ科	アシトハナアブ	○	○						○				○	4
096	ハエ目	2724	ハナアブ科	オオハナアブ											○		1
097	ハエ目	2724	ハナアブ科	キンアリスアブ	○												1
098	ハエ目	2724	ハナアブ科	クロヒラタアブ											○	○	2
099	ハエ目	2724	ハナアブ科	ナミホシヒラタアブ												○	1
100	ハエ目	2724	ハナアブ科	ベツコウハナアブ			○										1
101	ハエ目	2724	ハナアブ科	ホソヒラタアブ			○	○	○		○	○	○	○	○	○	9
102	ハエ目	2724	ハナアブ科	ムツボシハチモドキハナアブ	○												1
103	ハエ目	2725	ショウジョウバエ科	ショウジョウバエ				○	○	○							3
104	ハエ目	2730	ミバエ科	ミツボシハマダラミバエ				○									1
105	ハエ目	2731	クロバエ科	オオクロバエ	○											○	2
106	ハエ目	2731	クロバエ科	キンバエ	○	○											3
107	ハエ目	2731	クロバエ科	ケバカクロバエ	○											○	2
108	ハエ目	2731	クロバエ科	ツマグロキンバエ												○	1
109	ハエ目	2731	クロバエ科	ミドリキンバエ				○	○	○		○	○				5
110	ハエ目	2732	イエバエ科	イエバエ	○			○	○								3
111	ハエ目	2732	イエバエ科	ノイエバエ			○						○				2
112	ハエ目	2732	イエバエ科	ミドリイエバエ			○										1
113	ハエ目	2733	ニクバエ科	ゲンロクニクバエ			○	○									2
114	ハエ目	2733	ニクバエ科	センチニクバエ	○	○	○	○	○	○	○	○	○				8
115	コウチュウ目	2800	ヒゲトハナムグリ科	ヒゲトハナムグリ		○											1
116	コウチュウ目	2802	オサムシ科	トウキョウヒメハンミョウ				○									1
117	コウチュウ目	2837	センテコガネ科	オオセンテコガネ						○							1
118	コウチュウ目	2839	クワガタムシ科	クワガタ			○										1
119	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	アオドウガネ					○	○							2
120	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	カナブン				○	○	○							3
121	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	クロカナブン						○							1
122	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	シラホシハナムグリ						○							1
123	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	シロテンハナムグリ						○	○						2
124	コウチュウ目	2842	コガネムシ科	マメコガネ						○							1
125	コウチュウ目	2852	タマムシ科	クズノチビタマムシ			○										1
126	コウチュウ目	2852	タマムシ科	ヒシモンナガタマムシ	○												1
127	コウチュウ目	2852	タマムシ科	ムツボシタマムシ				○									1
128	コウチュウ目	2856	コメツクムシ科	アカアシコメツクムシ	○												1
129	コウチュウ目	2856	コメツクムシ科	オオクロクシコメツクムシ				○									1
130	コウチュウ目	2856	コメツクムシ科	クロツヤハダコメツクムシ			○	○									2
131	コウチュウ目	2856	コメツクムシ科	トラフコメツクムシ	○												1
132	コウチュウ目	2856	コメツクムシ科	ムナビロサビキコリ			○	○									2
133	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	ウスキホシテントウ									○				1
134	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	トホシテントウ				○	○	○							3
135	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	ナナホシテントウ				○				◆	◆	◆			4
136	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	ナミテントウ	○	○	○◆			○	◆	○◆	○◆	○◆	◆		9
137	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	フタモンクロテントウ					○		○		○				3
138	コウチュウ目	2880	テントウムシ科	ムーアシロホシテントウ			◆		◆				○				3
139	コウチュウ目	2892	テントウムシ科	ヨツボシケシキスイ			○	○	○								3
140	コウチュウ目	2912	アカハネムシ科	ヒメアカハネムシ	○												1
141	コウチュウ目	2918	ゴミシダマシ科	キマワリ			○										1
142	コウチュウ目	2921	ガミクリムシ科	ナガゴマフカミクリ				○									1
143	コウチュウ目	2922	ハムシ科	イチモンジカメノコハムシ	○	○	◆	○◆	◆								5
144	コウチュウ目	2922	ハムシ科	キイロクビナガハムシ		○											1
145	コウチュウ目	2922	ハムシ科	クロウリハムシ		○											1

科分類番号は本表独自のものですので配列を行い易くするためのものであり調査にかかわるものではない。

卵 : ▲ / 幼態・蛹 : ◆ / 成虫 : ○ / 成虫の異常形 : ● / 死骸 : *

武蔵台公園20年度観察記録				月													確認月数
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
				日(曜日)	19(日)	10(日)	10(水)	8(水)	10(月)	9(水)	14(水)	11(水)	9(水)	13(水)	10(水)	16(火)	
天気				晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
気温(11時)°C				20	24.6	29.5	25.2	33.2	32	21.5	15.1	9.7	9.1	8.2	14.1		
No.	目名	科番	科名	種名													
146	コウチュウ目	2922	ハムシ科	クワハムシ	○											1	
147	コウチュウ目	2922	ハムシ科	セモンジンガサハムシ		○										1	
148	コウチュウ目	2922	ハムシ科	ヤツボシハムシ		○										1	
149	コウチュウ目	2925	オトシブミ科	ファウストハマキチョッキリ		○										1	
150	コウチュウ目	2928	ゾウムシ科	カシワクチフトゾウムシ	○			○								2	
151	コウチュウ目	2928	ゾウムシ科	クリアナアキゾウムシ		○		○	○							3	
152	コウチュウ目	2928	ゾウムシ科	スグリゾウムシ				○								1	
153	ハチ目	3000	ヒメバチ科	シロスジヒメバチ		○					○	○				3	
154	ハチ目	3002	ミフシハバチ科	ニホンチュウレンジバチ		○										1	
155	ハチ目	3004	ハバチ科	カブラハバチ	○											1	
156	ハチ目	3004	ハバチ科	コシジロハバチ		○				○		○				3	
157	ハチ目	3004	ハバチ科	サキグロムシヒキ		○	○									2	
158	ハチ目	3004	ハバチ科	シロモンチビトガリヒメバチ								○				1	
159	ハチ目	3004	ハバチ科	セグロカブラハバチ	○	○			○	○	○	○				6	
160	ハチ目	3004	ハバチ科	ニホンカブラハバチ	○											1	
161	ハチ目	3013	セイボウ科	ミドリセイボウ				○								1	
162	ハチ目	3015	アリ科	クロヤマアリ											○	1	
163	ハチ目	3016	ドロバチ科	エントッドロバチ			○									1	
164	ハチ目	3016	ドロバチ科	オオカバフスジドロバチ					○							1	
165	ハチ目	3017	スズメバチ科	オオスズメバチ			○	○		○	○	*				5	
166	ハチ目	3018	クモバチ科	コトゲアシクモバチ	○											1	
167	ハチ目	3021	ツチバチ科	ヒメハラナガツチバチ					○							1	
168	ハチ目	3028	アナバチ科	ジガバチ					○							1	
169	ハチ目	3030	ミツバチ科	キムネクマバチ		○										1	
2020年度 各月 観察種数					36	44	48	24	49	42	21	21	12	10	8	12	169
2020年度 全観察種数					169												
2020年度 新規観察種数					43												

《報告作成に関して》

❖ 2017年度報告から新しい【目】の呼称に統一した。

蜉蝣目	カゲロウ目
蜻蛉目	トンボ目
蠅螂目	カマキリ目
半翅目	カメムシ目
鱗翅目	チョウ目
膜翅目	ハチ目
革翅目	ハサミムシ目
竹節目	ナナフシ目
網翅目	ゴキブリ目
脈翅目	アミメカゲロウ目
双翅目	ハエ目
鞘翅目	コウチュウ目

❖ 【分類方法】

- 2017年度報告から分類法を変更した。
2016年度まで朝比奈正二郎氏「基準昆虫分類表」に準じて行ってきたが、実態にそぐわないところがあり、国土交通省が発行している、「平成29年度版 河川水辺の国勢調査のための生物リスト」に準じて、分類法を変更した。
- 種名の列挙は、今まで通りアイウエオ順とした。

❖ 【昆虫の生態確認】

- 生態の記号化
卵 : ▲ / 幼態・蛹 : ◆ / 成虫 : ○ / 成虫の異常形 : ● / 死骸 : *
- 成虫のオス・メスに関して不明の場合は表示しない。はっきりと判別された時は記号で示す。
表示方法 オス : ♂ / メス : ♀
- 幼態の同定 : 確認出来ないものは除外した。特に、ガ類・甲虫類に多い。

❖ 【過去の資料との対比】

- ① 「データ表」 2013年度から確認月数/確認総数を加えた。
 ⇨ 確認された、昆虫種の変化が容易に読み取れることを目的にした。
- ② B=1970年・報告書に記載（1969年以前の記録も含む）/ C=1983年・昆虫ガイドブックに記載の過去データ。
 B,C欄の過去データと各年度確認種データとの比較を容易にした。
- ③ 「2016年・報告」で、表の見直しを行い、2013年度的全観察確認種を記載し、以降各年度の全ての確認種を記載した。
 B欄は、「府中市自然報告－夏秋編－」1970年の武蔵台公園のみを抜粋しアリ目以外のすべてを記載した。

❖ 【修正事項】

- ① 2016年4月より、下記名称の変更を行った。
 1・ カマギリ科 卵囊 ⇒ 卵鞘
 2・ クヌギカメムシ 卵囊 ⇒ 卵塊
 なお、昆虫の幼態に関しての統一見解に変更はない。
- ② 2020年の報告より、2020年11月市民からの指摘を考慮し、下記修正を行なった。
 2016年8月観察のヒメアカネは削除。
 2016年9月、10月観察のノシメトンボはコノシメトンボに修正した。
 2015年10月及び2017年9月観察のオオアオスジイトトンボはホソイトトンボに修正した。

❖ 【参考資料】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ① 「府中市自然報告－夏秋編－」1970年 | 1971年3月府中市教育委員会発行 |
| ② 「府中昆虫ガイドブック」 | 1983年3月府中昆虫ガイドブック編集会編・発行 |
| ③ 「武蔵村山市史」資料編・自然 | 1999年3月武蔵村山市史編さん委員会編・発行 |
| ④ 「多摩の昆虫」 | 1980年3月東久留米市教育委員会編・発行 |
| ⑤ 「東大農場・演習林・生きものたちの20年」 | 2013年3月東大農場・演習林存続を願う会 |
| ⑥ 「昆虫観察図鑑」 | 2011年5月(株)誠文堂新光社発行 |
| ⑦ 「甲虫」新装版 | 2006年6月(株)山と溪谷社発行 |
| ⑧ 「フィールドガイド・日本のチョウ」 | 2012年4月(株)誠文堂新光社発行 |
| ⑨ 「東京都の蝶」新版 | 2012年5月(株)けやき出版発行 |
| ⑩ 「庭・畑の昆虫－1－」 | 1976年8月(株)小学館発行 |
| ⑪ 「日本の昆虫1400」①、② | 2014年4月(株)文一総合出版 |
| ⑫ 「日本のトンボ」 | 2013年3月(株)文一総合出版 |
| ⑬ 「ハッタ・コオロギ・キリギリス生態図鑑」 | 2011年8月北海道大学出版会 |
| ⑭ 「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」 | 2017年 国土交通省発行 |
| ⑮ 「日本産昆虫目録データベース」 | 2018年 九州大学(MOKUROKU) |

❖ 【その他】

- ① 18年度より、科名の前に独自の科分類番号を付加した。
 参考にした上記「生物リスト」において、科名が載っていないものについては* *00番とし、各目における科名欄の上部に配置し
 わかりやすくした。又、種名が載っていないものについては、上記参考資料⑮を参考にした。
- ② 20年度より(外)、(南)は出典が不明のため削除。

【各年度の担当者】

小泉共司 梶島弘通 森田敏雄 野口佑子 祝瑠葉 高家博成 田中久男 三宅昭

	観察	記録	同定	監修
13年度	小泉 梶島 森田 野口	小泉 森田	小泉	小泉
14年度	小泉 梶島 森田 野口	小泉 森田	小泉	小泉
15年度	小泉 梶島 森田 野口 祝	小泉 森田	小泉 森田	小泉
16年度	小泉 梶島 森田 野口 祝	森田	小泉 森田	小泉
17年度	小泉 高家 森田 野口	森田	田中 森田	小泉
18年度	田中 高家 森田 野口	田中 森田	田中 森田	
19年度	田中 森田 野口	田中 森田	田中 森田	
20年度	田中 森田 野口 三宅	田中 森田	田中 森田	
21年度				
22年度				

③ 鳥類

番号	科	名称	天気	20年度観察数													19年度		18年度		17年度		16年度		15年度		14年度		13年度				
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	観察月数	観察数合計																
				晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴	曇	晴	曇	晴	曇	晴																	
1	カモ	カルガモ															0	0	1	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0
2	ハト	キンハト		1	1	1	1	1	3	1				4	2	2	6	11	23	10	20	8	19	9	52	12	52	11	55	9	35	12	
3	カウ	ツツリ															0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
4	トビ	トビ	VU											1			1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0		
5	効	ツミ	OR														0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	4	6	3	4	2		
6	効	ハイ効			1												1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7	キツキ	コゲラ		2		4	1				4	2	3		4	4	8	24	11	30	10	19	10	24	10	30	9	50	10	26	12		
8	キツキ	アカゲラ	NT														0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0		
9	キツキ	アオゲラ	NT	1	1			1									3	3	8	9	4	4	8	12	8	10	2	3	2	2	2		
10	ハヤブサ	チョウゲンボウ														1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
11	ハヤブサ	ハヤブサ	VU														0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
12	モズ	モズ	VU	1										1		2	3	4	1	1	1	1	3	4	2	2	1	1	1	0			
13	カラス	カケス															0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
14	カラス	オナガ		8	2					7	2			31		5	50	6	22	3	6	3	19	6	30	4	11	10	84	8			
15	カラス	バンホウガラス		3	3	2	2	2	1	2	2	1	2	3	6	12	29	10	41	9	34	3	5	2	4	0	0	0	0	3			
16	カラス	ハントウガラス		4	7	6	8	4	5	4	7	10	3	5	5	12	68	12	67	12	74	12	80	12	111	11	68	12	61	12			
17	シジュウカラ	ヤマカラ						2	1							1	3	4	4	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
18	シジュウカラ	シジュウカラ		10	11	15	9	4	9	22	8	10	9	20	14	12	141	11	130	10	100	12	98	11	145	12	134	12	128	12			
19	ツバメ	ツバメ		1		3	3									3	7	2	12	2	5	3	7	1	1	0	0	1	1	0			
20	ツバメ	イワツバメ															0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
21	ヒヨドリ	ヒヨドリ		34	9	11	10	2	11	18	19	22	17	10	18	12	181	11	168	11	98	12	149	12	208	12	232	12	205	12			
22	ウグイス	ウグイス	NT							1	2	3	3	5	5	6	19	7	17	6	15	5	11	6	14	6	12	5	10	6			
23	エナガ	エナガ	NT	1	3					9	12	3	3	2	7	8	40	8	69	8	38	8	46	7	64	8	31	5	25	5			
24	ムシロ	ムシロ		2	2	1	10			8	14	5	15	17	15	6	11	95	10	79	8	35	9	53	10	48	9	32	10	62	10		
25	ムクドリ	ムクドリ		4		1	1									3	6	4	46	4	27	3	10	7	29	6	15	3	16	4			
26	ビタキ	シロハラ											1	2	1	1	4	5	1	1	2	3	2	2	4	10	3	4	4	5	2		
27	ビタキ	ツグミ													2	1	2	2	2	1	1	3	5	4	9	5	20	4	11	3			
28	ビタキ	ルリビタキ														0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	0			
29	ビタキ	ジョウビタキ														0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	2	1			
30	ビタキ	コササギ	VU					1								1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
31	スズメ	スズメ			2		2					3		2		4	9	0	0	2	3	0	0	1	2	1	3	0	0	4			
32	セキレイ	ハクセキレイ										2	1			2	3	0	0	2	3	0	0	1	2	0	0	2	2	3			
33	アトリ	アトリ														0	0	0	0	3	62	0	0	1	50	0	0	0	0	0			
34	アトリ	カワラビロ														0	0	0	0	1	1	0	0	1	7	1	1	1	1	2			
35	アトリ	シメ		3									2			2	5	3	3	1	2	0	0	3	7	2	6	2	3	3			
36	アトリ	イカル	NT													0	0	0	0	1	2	3	16	0	0	1	15	0	0	0			
37	ホオジロ	アオジ		3												1	3	1	2	1	4	3	7	3	8	2	2	3	10	5			
観察種数 月 / 年				15	11	9	10	7	10	10	9	13	12	11	13	25	22	26	24	24	24	24	20	25	25	21	21						

外来種

観察月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
カラハト				1		2		1	15	7	12	1
ガビチョウ	1	3	2	1			4	2	1			2
ソウシチョウ												
ホンセイインコ												

レッドリスト表示について

名称欄に東京都レッドリストのカテゴリー表示を行った。カテゴリー表示の条件を以下に示す。

2010年版 東京都レッドリスト

対象地域 北多摩の評価による

カテゴリー名称	表示	基本概念
絶滅危惧ⅠA類	CR	ごく近い将来における野生で絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧ⅠB類	EN	ⅠA類ほどではないが、ごく近い将来における野生で絶滅の危険性の高いもの
絶滅危惧Ⅱ類	VU	現在の状況をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの
準絶滅危惧	NT	現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」としての上位ランクに移行する要素を有するもの



キンラン（画：内藤）

府中市自然環境調査（令和2年度）報告書

令和3年7月発行

発行 府中市自然環境調査員会議

編集 府中市生活環境部環境政策課自然保護係